



株主のみなさまへ

第93期 中間報告書

2015年4月1日から2015年9月30日まで



“おいしい”をデザインする
森永乳業株式会社

証券コード 2264



当中間期連結業績ハイライト

売上高

3,232億88百万円 
(前年同期比 2.4%増)

営業利益

101億10百万円 
(前年同期比 96.2%増)

経常利益

106億39百万円 
(前年同期比 90.3%増)

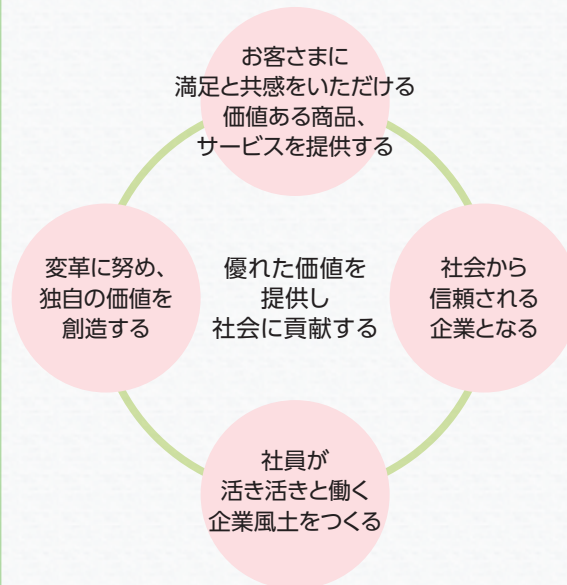
親会社株主に
帰属する
四半期純利益

57億42百万円 
(前年同期比 75.0%増)

● 経営理念 ●

乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、
人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する

● 経営ビジョン ●



● 森永乳業が約束すること ●

(ブランドステイメント)

森永乳業がいちばんお届けしたいのは、“おいしいね”から広がる家族や仲間との共感の輪。そのため私たちは、確かな品質と心ある技術で、素材の“おいしい”を最大限に引き出し、健康を育む研究と新しいヒラメキで、毎日の“おいしい”を生み出し続ける。世界に広がるおいしい共感の輪を目指して、“おいしい”をデザインする 森永乳業

CONTENTS

当中間期連結業績ハイライト／経営理念・経営ビジョン・ブランドステイメント	1
株主のみなさまへ	2
当中間期の連結業績の概況／連結財務ハイライト	3
個別部門別の事業の概況	5
トピックス	6
新商品紹介	7
特集：新役員のご紹介	9
連結財務諸表	11
会社概要／株式情報	13
株主さまCAFE	14



株主のみなさまへ

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

当社における第93期中間期(2015年4月1日~2015年9月30日)の事業の概況をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

よろしくご高覧賜わりますようお願い申し上げます。



森永乳業グループは、「乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、「お客さまに満足と共感をいただける価値ある商品、サービスを提供する」「変革に努め、独自の価値を創造する」「社員が活き活きと働く企業風土をつくる」「社会から信頼される企業となる」という4つの経営ビジョンへの取り組みを通じて、優れた価値を提供し、社会に貢献してまいります。

2016年3月期より2020年3月期までの新中期経営計画においては、「成長に向けた事業ドメインの再構築」「資産効率の改善および合理化の推進」「経営基盤の

強化」「社会への貢献」の4つを基本方針としております。事業ドメインの再構築としては、①機能性・食品素材事業の強化、②グローバル化の推進、③健康・栄養事業の育成、④既存事業の収益性の改善を将来に向けた事業の4本の柱と位置付けて推進しております。

また、お客さまに安全、安心を提供する品質保証体制の一層の強化にも引き続き取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご指導、ご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

2015年12月

代表取締役社長 宮原道夫



当中間期の連結業績の概況／連結財務ハイライト

■ 森永乳業グループ当中間期の概況

当中間期（2015年4月～2015年9月）におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、企業業績や雇用情勢は引き続き改善の動きがみられるなど全般的に緩やかな回復傾向が続きまし。しかしながら、消費マインドの持ち直しに足踏みがみられる一方で、アジア新興国を中心とした海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり依然として不透明な状況で推移しました。

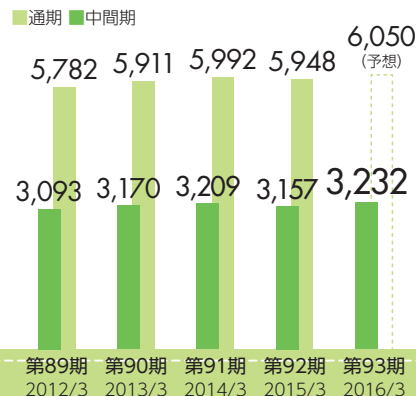
食品業界におきましては、一部では高付加価値品を求める消費者が増える兆候もみられましたが、原材料価格の高騰に伴う価格改定が幅広い分野で行われ、消費者の節約志向が強まる中、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、一部商品において価格改定とその浸透に努めてまいりました。一方で、販売促進費の効率的な支出の徹底および原材料の有利調達や配合の工夫、生産・物流の合理化など、コスト削減にも取り組みました。

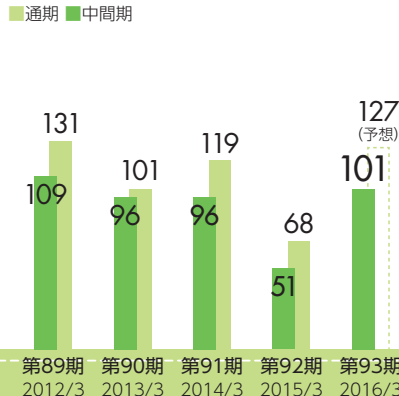
これらの結果、森永乳業単体の売上高は、乳飲料などが前年同期実績を下回りましたが、牛乳類や粉乳、ヨーグルト、アイスクリームなどが前年同期実績を上回ったことから、合計では前年同期比1.8%増の2,386億9千万円となりました。一方、連結子会社の売上高も前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比2.4%増の

連結財務ハイライト (単位：億円未満切り捨て)

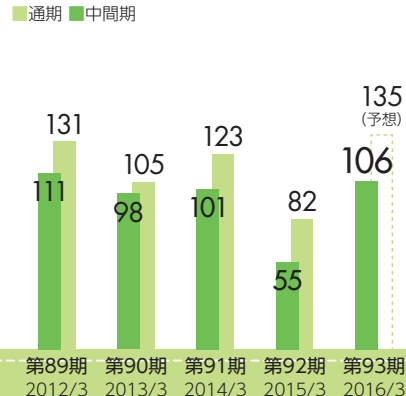
売上高(億円)



営業利益(億円)



経常利益(億円)



3,232億8千8百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比96.2%増の101億1千万円、経常利益は前年同期比90.3%増の106億3千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比75.0%増の57億4千2百万円となりました。

森永乳業グループ部門別の状況

部門別の状況（部門間取引消去前）は次の通りです。

●食品事業

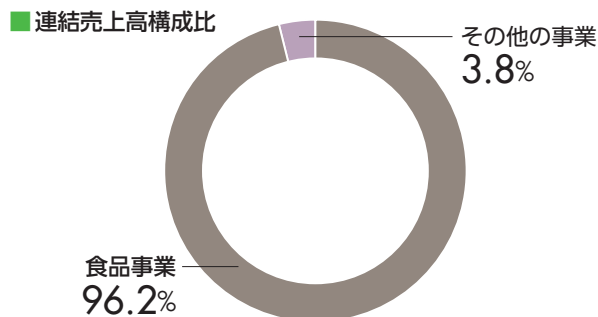
（市乳、乳製品、アイスクリーム、飲料など）

当中間期の売上高は前年同期比2.3%増の3,136億3千4百万円となり、また、営業利益は前年同期比55.5%増の138億6千2百万円となりました。

●その他の事業

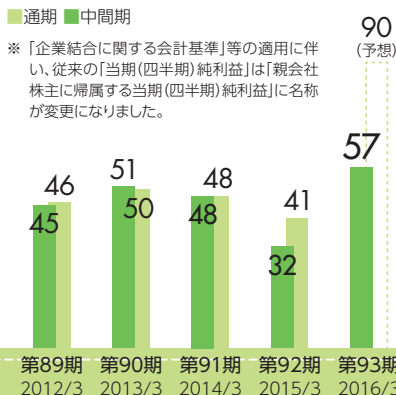
（飼料、プラント設備の設計施工など）

その他の事業につきましては、売上高は前年同期比2.2%減の123億2千8百万円となり、また、営業利益は前年同期比18.8%減の5億5千万円となりました。

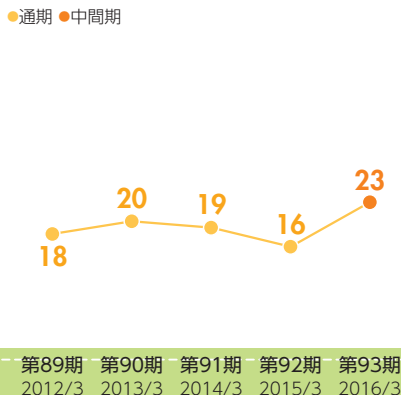


連結財務諸表は、11ページからご覧ください ▶▶▶

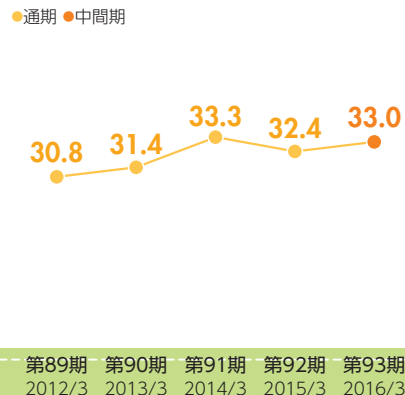
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益*（億円）



1株当たり当期（四半期）純利益（円）



自己資本比率（%）





個別部門別の事業の概況

市乳

売上高構成比 **45.4%**
1,083億 39百万円
(前年同期比 0.8%増)



当部門は、牛乳類、乳飲料等、ヨーグルト、プリン等で構成されています。

「マウントレーニア」などの乳飲料等やプリン等は前年同期を下回りましたが、「森永あじわい便り」などの牛乳類および「濃密ギリシャヨーグルト パルテノ」や「ビヒダスヨーグルト」などのヨーグルトは前年同期を上回りました。

これらにより、市乳の売上高は1,083億3千9百万円(前年同期比0.8%増)となりました。



森永あじわい便り



濃密ギリシャ
ヨーグルト
パルテノ



ビヒダス
プレーンヨーグルト

アイス クリーム

売上高構成比 **13.6%**
325億 26百万円
(前年同期比 2.1%増)



「PARM(パルム)」などは前年同期を下回りましたが、「MOW(モウ)」や「ピノ」などが前年同期を上回ったことから、アイスクリームの売上高は325億2千6百万円(前年同期比2.1%増)となりました。



MOW(モウ)



ピノ

乳製品

売上高構成比 **20.0%**
477億 71百万円
(前年同期比 5.8%増)



当部門は、練乳、粉乳、バター、チーズで構成されています。練乳は前年同期を下回りましたが、「森永E赤ちゃん」や「クリーブ」などの粉乳やクラフトブランドの「6Pチーズ」や「フレッシュモッツアレラ」などのチーズおよびバターは前年同期を上回りました。

これらにより、乳製品の売上高は、477億7千1百万円(前年同期比5.8%増)となりました。



森永E赤ちゃん



クラフト
モッツアレラチーズ6P



クラフト
フレッシュモッツアレラ

その他

売上高構成比 **21.0%**
500億 52百万円
(前年同期比 0.3%増)



「リプトンフルーツティー」や「サンキストゼリー」などが前年同期を下回りましたが、流動食や「リプトンリーフティー」、ベビーフード「大満足ごはん」などが前年同期を上回ったことから、その他の売上高は500億5千2百万円(前年同期比0.3%増)となりました。



リプトン
ピュア&シンプルティー



大満足ごはん

「森永EXアイス もち食感シリーズ」が 日本食糧新聞社の業務用加工食品ヒット賞を受賞

9月11日、「森永EXアイス もち食感シリーズ」が、日本食糧新聞社制定の平成27年度「第19回業務用加工食品ヒット賞(和食部門)」を受賞しました。当社商品が同賞を受賞するのは、「クラフトパルメザンチーズ(洋食部門)」に続く2度目になります。

「森永EXアイス もち食感シリーズ」は、おもち仕立ての新感覚アイスで、「桜もち風」「塩大福風」「草もち風」の3商品を展開しています。このたび、素材へのこだわりやもっちりとした食感、3種類の品揃えによって「和」メニューの差別化が図られる点が高く評価されました。



名古屋学芸大学の学生が 被災地企業商品を使用した介護食メニューを提案

8月27日、森永乳業の研究・情報センターにて、「名古屋学芸大学の学生が被災地企業商品を使用した介護食メニューを森永乳業と㈱クリニコに提案する」イベントを実施しました。

東日本大震災の被災地である宮城県石巻市にある水産加工企業㈱ヤマトミでの職業体験プログラムの中で、学生たちが㈱ヤマトミの主力商品の「金華サバ」などを使用した介護食メニューを提案していた場面を、森永乳業から復興庁に出向している社員が見かけたことがきっかけで、このイベントが実現しました。

被災地を体感した学生の発想と被災地の素材を活用した商品をお客さまへ届けることが風化・風評対策につながり、メニューを提案する名古屋学芸大学、原料加工および供給する㈱ヤマトミ、商品化に向けた研究から販売までを森永乳業・㈱クリニコが担い、復興庁のリソースを活用して拡売支援や情報発信するという産学官連携の創出を目指しています。



アイスクリーム

○PARM(パルム) ダークショコラ 1本入り/6本入り

クーベルチュールチョコレートとエクアドル産カカオ豆を100%使用したカカオマスを使用し、ビターでねっとりとした食感のなめらかなチョコレートアイスクリームを口だけのよいチョコでコーティングしています。



栄養食品

○こどもの“足りない”栄養を 応援する

イチゴ&ミルク／バナナ&ミルク(ドリンクタイプ)
イチゴ&ミルク／バニラ&ミルク(スティックタイプ)

離乳食が終わる頃からのお子さまに不足する栄養素を配合した飲料です。1日不足分の鉄・カルシウムと、DHAを配合しており、“食ベムラ”や“偏食”によるお母さんのお悩みを解消します。



NEW 新商品紹介 PRODUCTS LINE UP

チーズ

○クラフト とろけるスライスハーフ

おいしさを損なわずに乳脂肪の一部を植物性脂肪に置き換えて、コレステロールハーフ*を実現させたとろけるタイプのスライスです。

*日本食品標準成分表2010 プロセスチーズ比



健康食品

○森永ビースリー

当社が保有している数千種類の菌株の中から選り抜いた特許成分「ビフィズス菌 B-3」を1カプセル(1日分)当たり100億個配合したダイエットサポートサプリメントです。



ドリンク/ ヨーグルト

- GO-UP 高たんぱく質飲料 ヨーグルト風味/
バナナミルク味
GO-UP 高たんぱく質ヨーグルト

1食で10gの乳たんぱく質を摂取できます。

“手軽に美味しく”たんぱく質を摂取できるので、いつまでも健康で若々しくありたいシニア世代の豊かな生活をサポートします。



森永乳業の商品開発

100% MORINAGA MILK

第9回 「GO-UP」シリーズ

● 「GO-UP」シリーズとは

乳たんぱく質を1食当たり10g含む高たんぱく質食品です。少量で手軽かつ効率的にたんぱく質を摂取できるうえに、アミノ酸スコアなどの栄養価や消化吸収性に優れている乳たんぱく質を使用している点も特長です。なお、乳たんぱく質を10g摂取することが中高年者の身体・栄養状態にどのように寄与するのかを確認するために、飲用試験を実施しております。

● 「GO-UP」シリーズ開発の経緯

「健康日本21」で掲げられている「健康寿命の延伸」をテーマに、これを阻害する要因として、近年、食事はしっかり摂っているつもりでも、たんぱく質やエネルギーが慢性的に不足する「新型栄養失調」に陥るケースがあることに着目しました。

そこで、当社がもっている乳に関連する技術や知見を役立てたいと考え、人間の五大栄養素の1つであり、筋肉はもちろん、骨や臓器、血液などを形作る「たんぱく質」の重要性を再認識し、「たんぱく質」を手軽に摂取しやすい商品の開発に取り組むことにしました。当シリーズの開発には、マーケティング担当、商品開発担当、基礎研究

「GO-UP」プロジェクトメンバー



本社メンバー



研究所メンバー

担当、販売担当などの各部門が、担当分野を超えてプロジェクトチームを結成し、取り組みました。

● 「GO-UP」シリーズ開発の苦労

乳たんぱく質を高濃度で含有させるため、たんぱく質特有の渋みや苦みが強く感じられやすいという課題がありましたが、数十回を超える試作・試製を繰り返す中で最適な原材料を選び抜いたり製造方法を工夫したりすることで、一つひとつ難題を乗り越えました。当社がこだわり抜いて作りあげた「GO-UP」シリーズを、ぜひお試しください。

特集

新役員のご紹介

本年6月の第92期定時株主総会で誕生した5名の新役員を、企業価値向上に向けたそれぞれの考えとあわせて紹介いたします。新役員を加えた新たな経営陣を中心に、全社一丸となって企業価値の向上に努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



常務取締役

大川 禎一郎

Profile

昭和57年4月	当社 入社
平成13年6月	当社 栄養科学研究所栄養食品開発室長
平成18年12月	当社 栄養科学研究所栄養食品開発部長
平成24年6月	当社 食品総合研究所長
平成25年6月	当社 執行役員食品総合研究所長
平成27年6月	当社 常務取締役 常務執行役員食品総合研究所長
平成27年11月	当社 常務取締役(現職)

Comment

当社食品事業の収益基盤(飲料、チーズ、ヨーグルト等)開発の底上げを図ると共に、新たに発足した2つの研究組織および栄養科学研究所において、今後の成長に向けた機能性・食品素材の研究・応用開発を進めて、社会のニーズにあった機能性製品・素材の開発や、健康・栄養食品開発を進めてまいります。また、更に研究開発強化のために、すべての研究開発組織が有機的に繋がり、機能する体制を構築してまいります。

Profile

昭和58年4月	当社 入社
平成18年2月	当社 チルド(リテール)事業部事業企画室長
平成20年5月	当社 営業本部営業本部室長
平成22年2月	当社 営業本部室長
平成23年6月	当社 執行役員経営企画部長兼広報部長
平成26年11月	当社 執行役員経営企画部長
平成27年6月	当社 取締役 常務執行役員経営企画部長(現職)

Comment

企業価値を高めるためには、中長期的なビジョンと戦略が必要なことは言うまでもありません。更にそのビジョンを社員全員で共有し、戦略を企業活動に落とし込み、実現に向けて一丸となって取り組まなければなりません。言うは易く行うは難しいことですが、実践に向け企画部門として貢献していきたいと考えております。

取締役

大貫 陽一





取締役

港 毅

Profile

昭和63年4月 当社 入社
 平成16年4月 当社 東京多摩工場事務部長
 平成17年9月 当社 総務部秘書室長
 平成19年4月 当社 総務部秘書課長
 平成19年11月 当社 渉外部長
 平成22年6月 当社 執行役員渉外部長
 平成27年6月 当社 取締役 常務執行役員渉外副本部長
 兼 渉外部長
 平成27年11月 当社 取締役 常務執行役員
 渉外副本部長(現職)

Comment

私は「森永ひ素ミルク中毒事件」(昭和30年)を担当しております。当社は、救済機関である公益財団法人ひかり協会が必要とする資金の拠出に責任があり、今後とも恒久救済事業の完遂に努めてまいり所存です。被害者のみなさまとの救済に関するお約束を守り続け、より「誠実な企業」を目指し、企業価値の向上につなげてまいります。

Profile

昭和49年4月 トヨタ自動車工業株式会社
(現トヨタ自動車株式会社)入社
 平成6年1月 同社 経理本部経理部原価管理室長
 平成10年1月 国瑞汽車股份有限公司 出向 協理
 平成12年1月 同社 副総経理
 平成13年1月 トヨタ自動車株式会社 経理本部関連事業部長
 平成17年1月 愛三工業株式会社 出向
 平成17年6月 同社 転籍 取締役
 平成19年6月 同社 常務取締役
 平成20年6月 同社 代表取締役専務
 平成25年6月 同社 非常勤顧問
 平成26年6月 同社 非常勤顧問(退任)
 平成27年6月 当社 社外取締役(現職)

Comment

森永乳業の歴史と企業理念・DNAを大切にしつつ、私がこれまで他業種で培ってきた知識・経験を生かして、新たな視点で会社の持続的発展・成長に寄与していきたいと考えております。また同時に、社外取締役の責務でもあるガバナンスの強化に向けて、積極的に意思決定に参画していきたいと考えております。

社外取締役

川上 正治



社外監査役

米田 敬智



Profile

昭和43年4月 株式会社日本興業銀行
(現 株式会社みずほフィナンシャルグループ)入行
 平成5年5月 同行 パンコック支店(BIBF)支店長
 平成9年1月 同行 パンコック支店(フルプランチ)支店長
 平成9年6月 同行 国際融資部長
 平成10年5月 同行 退職
 平成10年6月 株式会社コパル(現 日本電産コパル株式会社)
 取締役
 平成10年10月 日本電産コパル・マレーシア株式会社
 代表取締役会長
 平成14年4月 日本電産コパル株式会社 常務取締役CFO
 平成20年6月 同社 取締役専務執行役員CFO
 平成24年6月 同社 専務執行役員
 平成24年12月 同社 専務執行役員(退任)
 平成27年6月 当社 社外監査役(現職)

Comment

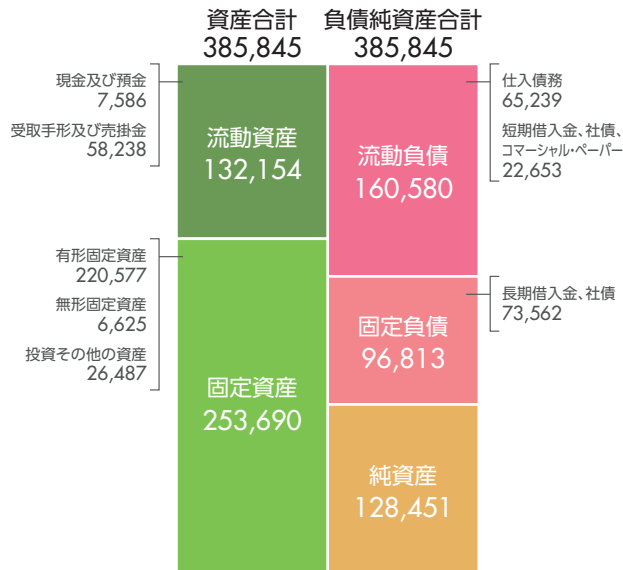
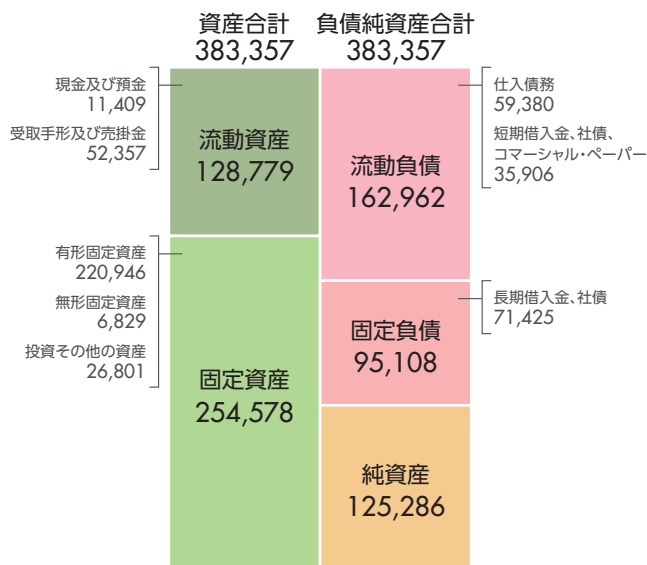
持続性ある企業価値の向上に向け、社外監査役の立場から、確固とした経営を支えられるコーポレートガバナンスの確立、経営リスクの低減に寄与していきたいと思っております。これまでの事業経営や管理業務・海外業務などの経験を活かしながら、株主さまをはじめとするステークホルダーの視点を大切にしたいと任務遂行を心掛けてまいります。



連結財務諸表

● 連結貸借対照表の概要

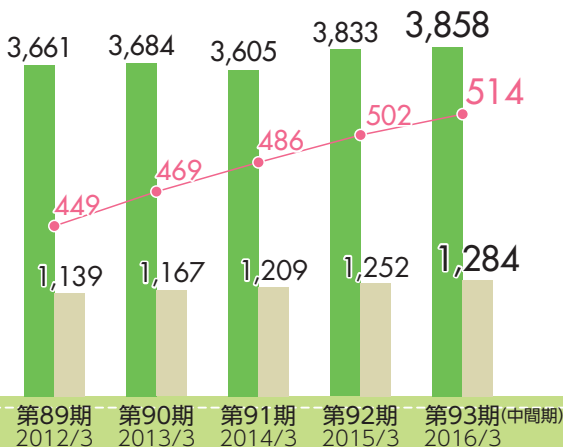
(単位：百万円未満切り捨て)



前期 (2015年3月末)

当中間期 (2015年9月末)

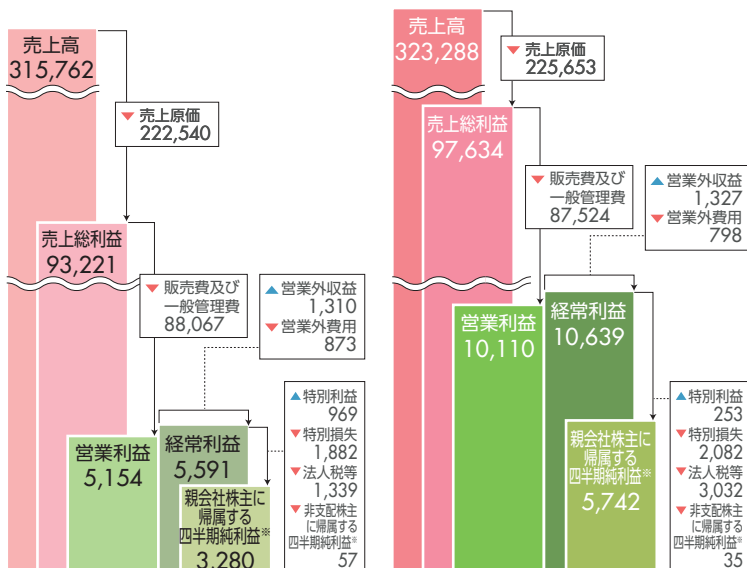
■ 総資産 ■ 純資産(億円) ● 1株当たり純資産(円)



- ✓ 資産の部は、主に季節的要因により「受取手形及び売掛金」が増加したことなどから、前期末に比べ24億8千8百万円増の3,858億4千5百万円となりました。
- ✓ 負債の部は、主に季節的要因により「仕入債務」は増加しましたが、「コマーシャル・ペーパー」の償還により、前期末に比べ6億7千6百万円減の2,573億9千4百万円となりました。
- ✓ 純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により「利益剰余金」が増加したことなどから、前期末に比べ31億6千4百万円増の1,284億5千1百万円となりました。

● 連結損益計算書の概要

(単位：百万円未満切り捨て)

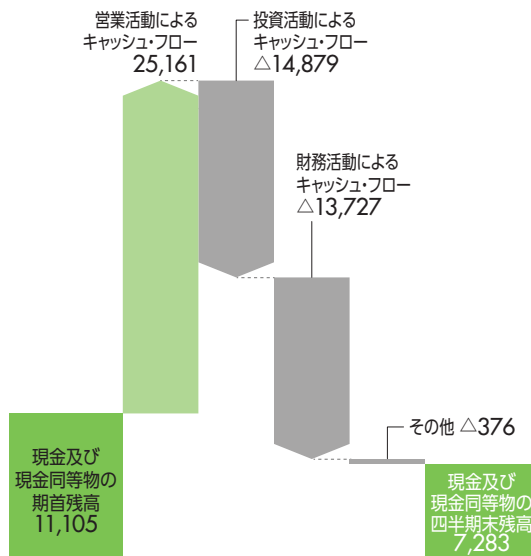


前中間期 (2014年4月1日～2014年9月30日)

当中間期 (2015年4月1日～2015年9月30日)

● 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円未満切り捨て)



当中間期 (2015年4月1日～2015年9月30日)

- ✓ 売上高は、前年同期比2.4%増の3,232億8千8百万円となりました。
- ✓ 利益面では、一部商品の価格改定に加え、販売促進費の効率的な支出の徹底および原材料の有利調達や配合の工夫、生産・物流の合理化などのコスト削減に取り組んだ結果、営業利益は前年同期比96.2%増の101億1千万円、経常利益は前年同期比90.3%増の106億3千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比75.0%増の57億4千2百万円となりました。

- ✓ 営業活動によるキャッシュ・フローは主として製品の売上による収入、原材料代、経費、法人税等の支払いによる支出などによるもので、差し引きで251億6千1百万円の収入となりました。
- ✓ 投資活動によるキャッシュ・フローは主として固定資産の取得代金の支払いによるもので、148億7千9百万円の支出となりました。
- ✓ 営業活動および投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリーキャッシュ・フローは、102億8千1百万円となりました。
- ✓ 財務活動によるキャッシュ・フローは主として商業・ペーパーの償還や配当金の支払いによるもので、137億2千7百万円の支出となりました。
- ✓ これらの結果、当中間期末の現金及び現金同等物は、当期首に比べ38億2千2百万円減の72億8千3百万円となりました。

※ 「企業結合に関する会計基準」等の適用に伴い、従来の「少数株主利益」は「非支配株主に帰属する四半期純利益」に名称が変更となり、「四半期純利益」は「親会社株主に帰属する四半期純利益」に名称が変更になりました。



会社概要

(2015年9月30日現在)

●会社概要

商号	森永乳業株式会社 MORINAGA MILK INDUSTRY CO.,LTD.
創業年月日	1917年9月1日(日本煉乳株式会社)
設立年月日	1949年4月13日
資本金	21,704,355,355円
従業員数	3,080名
会計監査人	新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル

●主要な事業内容

市乳(牛乳、乳飲料、ヨーグルト、プリン)、乳製品(練乳、粉乳、バター、チーズ)、アイスクリーム、飲料、流動食などの製造・販売
飼料の販売、プラント設備の設計施工など

●役員

代表取締役社長	宮原 道夫	取締役 港	毅
代表取締役副社長	野口 純一	取締役 奥宮	京子
代表取締役副社長	小林 八郎	取締役 川上	正治
常務取締役	青山 和夫	常勤監査役	文屋 貞男
常務取締役	大川 禎一郎	常勤監査役	飯島 信夫
取締役	田村 賢	監査役	富田 美栄子
取締役	大貫 陽一	監査役	米田 敬智

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日 毎年3月31日(当社は中間配当制度を採用していません)

●公告の方法

当社の公告は、電子公告により行います。事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

●株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関(同連絡先)

三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式情報

(2015年9月30日現在)

●株式の状況

発行可能株式総数	720,000,000株
発行済株式総数	247,074,962株(自己株式1,902,256株を除く)
株主数	28,774名

●大株主の状況

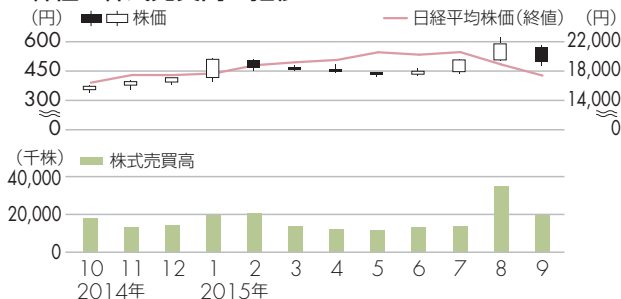
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
森永製菓株式会社	26,248	10.62
株式会社みずほ銀行	12,228	4.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,905	4.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,498	3.03
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,942	2.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	6,644	2.69
森永乳業従業員持株会	5,269	2.13
三菱UFJ信託銀行株式会社	4,617	1.87
農林中央金庫	3,837	1.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,567	1.44

(注) 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除した数に基づき算出しております。

●株式分布状況



●株価・株式売買高の推移



●今後のIRスケジュールについて

以下は、今後の当社のIRスケジュールとなります。ご参考ください。

2016年2月(予定) 2016年3月期 第3四半期決算発表	2016年5月(予定) 2016年3月期 決算発表	2016年6月(予定) 第93期定時株主総会
-----------------------------------	------------------------------	---------------------------

株主さまC.A.F.E

株主優待のお知らせ

株主のみなさまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当社取扱い商品に対するご理解を深めていただくことを目的として、

2015年9月30日現在の株主名簿に記録された
1,000株(1単元)以上ご所有の株主のみなさまに、2015年

11月下旬から12月上旬にかけて、当社商品「**森永絹ごしとうふ**」をお届け申し上げます。

12月15日を過ぎてもお受け取りになられていない株主さまは、右記あてにご連絡くださいますようお願いいたします。

ご連絡先

〒108-8384 東京都港区芝五丁目33-1
森永乳業株式会社 総務部 電話03-3798-0111
受付時間9:00~17:30(土、日、祝祭日および年末年始を除く)



森永絹ごしとうふの簡単レシピ集をこちらからご覧いただけます。
<http://takuhaimilk.ne.jp/tofu/index.html>

工場見学のご案内

森永乳業では、主力工場である東京多摩工場、中京工場、神戸工場で工場見学を行っております。厳しい品質基準のもと、地球環境にも配慮しながら、おいしい牛乳や乳製品が作られている現場を、ぜひご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

東京多摩工場

森永乳業(株) 本社 お客さま相談室

0120-369-017

受付時間 9:00~17:00(土日祝・年末年始を除く)

- ※1団体5~60名でお受けいたします。
- ※5~14名のお客さまはwebでもご予約いただけます。
- ※お子さまの見学は幼稚園・保育園年長から承っております。

住所: 東京都東大和市立野4-515
主な製造商品: 牛乳、カップ飲料、ヨーグルト



中京工場

森永乳業(株) 中部支社 お客さま相談室

052-936-1522

受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

- ※1団体15~60名でお受けいたします。
- ※お子さまの見学は小学生から承っております。

住所: 愛知県江南市中奈良一ツ目1番地
主な製造商品: 牛乳、カップ飲料、アイスクリーム



神戸工場

森永乳業(株) 西日本支社 お客さま相談室

06-6341-0271

受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

- ※1団体15~100名でお受けいたします。
- ※お子さまの見学は小学生から承っております。

住所: 兵庫県神戸市灘区摩耶埠頭3番
主な製造商品: カップ飲料、ヨーグルト、流動食



さらに詳しい情報は当社ウェブサイトをご覧ください

森永乳業 工場見学

検索

http://www.morinagamilk.co.jp/learn_enjoy/factory_tour/



新しくなった モウ、 もう食べた？

C'mon Next Premium!

MOW

モウ



モウ 検索



 **森永乳業株式会社**

東京都港区芝五丁目33番1号
電話03-3798-0111



環境に配慮したFSC®
認証紙と植物油インキ
を使用しています。